

コース 36 ななつごややま だいげんたやま 七ツ小屋山・大源太山

リーダー CL T/Y

実施日 平成22年10月17日(日) 天候 曇りのち晴れ

参加者 9(男性 2 女性 7)

グレード C上

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
新津駅西口		6:05	区役所前経由
土樽登山口		8:33	
蓬ヒュッテ	11:18	11:30	
七ツ小屋山	12:20	12:53	昼食
大源太山	14:00	14:10	
北沢渡渉		16:00	
旭原登山口	16:33	16:45	
岩の湯	17:05	17:30	入浴
湯沢IC		17:40	
区役所前	19:40		

山行等概要(幹事のコメント)

- ・ 七ツ小屋山は清水峠と蓬峠の間にある山です、蓬新道の間からは紅葉も楽しめ、上越国境の一面ササ原で気持ちのいい稜線歩きが出来ました。
- ・ 蓬峠には30分、七ツ小屋山には小一時間も予定時間より早く到着したので、目の前の大源太山回りで下山の要望があり、メンバーの健脚と好天に恵まれ、全山紅葉の上越のmatterホルン(大源太山)を前にして欠く事は出来ませんでした、もちろん直登近いクサリ場、片側は目もくらむ岸壁、切り取られた痩せ尾根を覚悟の上で大源太山に向かいました。
- ・ 岩場では三点支持の徹底し、全員無事に山頂に立った時の、一人ひとりの笑顔が緊張から解放された喜びと充実感にあふれておりました。
- ・ よくやった、自分をほめてやるのは、こんな時ではないでしょうか、3分遅れで旭原登山口に到着し岩の湯で汗を流し、ビールで乾杯、帰りのジャンボタクシーの中では雪山賛歌の大合唱、予期せぬ大源太登山に全員満足満の一日でした、無事に新津に到着いたし肩の荷がおりました。



大源太山頂での集合写真



七ツ小屋山山頂はガスの中



七ツ小屋山山頂はガス時々立ちこめました。



この紅葉が力となりました。大源太山



七ツ小屋山から大源太のクサリ場を制覇したこの笑顔、これからはどんな山も怖くありません。



大源太山頂に立つ



紅葉の中慎重に下山